

人文社会論叢

人文科学篇 第35号



弘前大学人文学部
2016

目 次

【論 文】

述語削除と法助動詞 must の意味

.....木 村 宣 美 1

アメリカの奴隷も崇高を唄う

—フレデリック・ダグラスにおけるロマンティシズムの美学と自由の倫理

.....堀 智 弘 21

外国語教育における語彙の獲得

.....ジャンソン・ミッシェル 37

条件不利地域普通科校の高卒後の移動と地元定着

—青森県下北郡北通の同窓会調査から

.....白 石 壮一郎
羽 瀧 一 代 49

【翻 訳】

ミケランジェロ・ピオンド

『この上なく高貴な絵画について』1549年 訳と註釈（献辞－第4章）

.....足 達 薫 97

弘前大学人文学部紀要『人文社会論叢』の刊行及び編集要項

平成23年1月19日教授会承認

平成26年5月21日最終改正

この要項は、弘前大学人文学部紀要『人文社会論叢』（以下「紀要」という。）の刊行及び編集に関して定めるものである。

- 1 紀要は、弘前大学人文学部（以下「本学部」という。）で行われた研究の成果を公表することを目的に刊行する。
- 2 発行は原則として、各年度の8月及び2月の年2回とする。
- 3 原稿の著者には、原則として、本学部の常勤教員が含まれていなければならない。
- 4 掲載順序など編集に関することは、すべて研究推進・評価委員会が決定する。
- 5 紀要本体の表紙、裏表紙、目次、奥付、別刷りの表紙、研究活動報告については、様式を研究推進・評価委員会が決定する。また、これらの内容を研究推進・評価委員会が変更することがある。
- 6 投稿者は、研究推進・評価委員会が告知する「原稿募集のお知らせ」に記された執筆要領に従って原稿を作成し、投稿しなければならない。「原稿募集のお知らせ」の細目は研究推進・評価委員会が決定する。
- 7 論文等の校正は著者が行い、3校までとし、誤字及び脱字の修正に留める。
- 8 別刷りを希望する場合は、投稿の際に必要な部数を申し出なければならない。なお、経費は著者の負担とする。
- 9 紀要に掲載された論文等の著作権はその著者に帰属する。ただし、研究推進・評価委員会は、掲載された論文等を電子データ化し、本学部ホームページ等で公開することができるものとする。
- 10 紀要本体及び別刷りに関して、この要項に定められていない事項については、著者が原稿を投稿する前に研究推進・評価委員会に申し出て、協議すること。

附 記

この要項は、平成23年1月19日から実施する。

附 記

この要項は、平成23年4月20日から実施し、改正後の規定は、平成23年4月1日から適用する。

附 記

この要項は、平成24年2月22日から実施する。

附 記

この要項は、平成26年5月21日から実施する。

執筆者紹介

木村 宣美 (英語学／コミュニケーション講座)

堀 智弘 (アメリカ文学／コミュニケーション講座)

ジャンソン・ミッシェル (フランス語・フランス語教育学／コミュニケーション講座)

白石 壮一郎 (地域研究／公共政策講座)

羽 瀧 一代 (社会学／情報行動講座)

足 達 薫 (西洋美術史／文化財論講座)

編集委員 (五十音順)

◎委員長

足 達 薫	飯 島 裕胤
池 田 憲隆	大 倉 邦夫
河 合 正義彦	齋 藤 和之
佐 藤 祐子	杉 山 宗良
◎保 田 宗秀	山 本 樹
李 秀 梁	

人文社会論叢(人文科学篇)
第35号

2016年2月29日

編 集	研究推進・評価委員会
発 行	弘前大学人文学部 036-8560 弘前市文京町一番地 http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/
印 刷	やまと印刷株式会社 036-8061 弘前市神田四-四-五

Studies in the Humanities

CULTURAL SCIENCES

Number 35

KIMURA Norimi	Predicate Deletion and the Meanings of the Modal Auxiliary <i>Must</i>	1
HORI Tomohiro	The American Slave, Too, Sings the Sublime: Romantic Aesthetics and the Ethics of Freedom in Frederick Douglass	21
JANSON Michel	Apprentissage d'une langue étrangère et acquisition du lexique	37
SHIRAISHI Soichiro	The Patterns of Migration Path and its Socio-Cultural Settings: HABUCHI Ichiyo A Case Study of Senior High-School Graduates in the Peripheral Area, Kita-Dori, Shimokita, in the Northern Japan	49
ADACHI Kaoru	<i>Michelangelo Biondo, Della Nobilissima Pittura 1549, Translation and Annotation (from Dedication to Chapter 4)</i>	97

Faculty of Humanities
Hirosoaki University
Hirosoaki, Japan

ISSN 1344-6061